

HSBC ブラジル債券 オープン(毎月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2008年9月30日～2023年9月25日	
運 用 方 針	ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル債券マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組 入 制 限	HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ブラジル債券マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分 配 方 針	年12回の決算時（毎月25日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第145期	（決算日	2020年10月26日）
第146期	（決算日	2020年11月25日）
第147期	（決算日	2020年12月25日）
第148期	（決算日	2021年1月25日）
第149期	（決算日	2021年2月25日）
第150期	（決算日	2021年3月25日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）」は、2021年3月25日に第150期の決算を行いましたので、第145期～第150期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 ≪お問い合わせ先（投信営業本部）≫
 電話番号：03-3548-5690
 （営業日の午前9時～午後5時）
 ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp



○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
121期(2018年10月25日)	4,620		30	13.0	97.2	—	30,244
122期(2018年11月26日)	4,602		30	0.3	97.2	—	29,068
123期(2018年12月25日)	4,432		30	△ 3.0	96.7	—	27,719
124期(2019年1月25日)	4,596		30	4.4	98.7	—	28,370
125期(2019年2月25日)	4,686		30	2.6	98.6	—	28,230
126期(2019年3月25日)	4,437		30	△ 4.7	98.2	—	26,066
127期(2019年4月25日)	4,434		30	0.6	97.4	—	25,806
128期(2019年5月27日)	4,308		30	△ 2.2	96.9	—	24,904
129期(2019年6月25日)	4,557		30	6.5	96.6	—	26,035
130期(2019年7月25日)	4,700		30	3.8	99.2	—	26,211
131期(2019年8月26日)	4,155		30	△11.0	98.6	—	23,041
132期(2019年9月25日)	4,207		30	2.0	98.3	—	23,179
133期(2019年10月25日)	4,466		30	6.9	97.5	—	24,550
134期(2019年11月25日)	4,249		30	△ 4.2	96.8	—	23,363
135期(2019年12月25日)	4,360		30	3.3	96.0	—	23,947
136期(2020年1月27日)	4,269		30	△ 1.4	99.0	—	23,329
137期(2020年2月25日)	4,155		25	△ 2.1	99.1	—	22,558
138期(2020年3月25日)	3,352		25	△18.7	98.0	—	17,999
139期(2020年4月27日)	3,045		15	△ 8.7	97.6	—	16,278
140期(2020年5月25日)	3,173		15	4.7	97.0	—	16,781
141期(2020年6月25日)	3,297		15	4.4	96.5	—	17,176
142期(2020年7月27日)	3,364		15	2.5	98.6	—	17,181
143期(2020年8月25日)	3,116		15	△ 6.9	98.9	—	15,641
144期(2020年9月25日)	3,118		15	0.5	98.2	—	15,391
145期(2020年10月26日)	2,981		15	△ 3.9	97.5	—	14,556
146期(2020年11月25日)	3,080		15	3.8	97.6	—	14,790
147期(2020年12月25日)	3,236		15	5.6	96.7	—	15,149
148期(2021年1月25日)	3,010		15	△ 6.5	97.7	—	13,963
149期(2021年2月25日)	3,065		15	2.3	98.4	—	14,030
150期(2021年3月25日)	2,928		15	△ 4.0	98.4	—	13,249

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、動向きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		
第145期	(期 首) 2020年 9 月25日	円 3,118	% —	% 98.2	% —
	9 月末	3,024	△3.0	98.2	—
	(期 末) 2020年10月26日	2,996	△3.9	97.5	—
第146期	(期 首) 2020年10月26日	2,981	—	97.5	—
	10 月末	2,895	△2.9	97.7	—
	(期 末) 2020年11月25日	3,095	3.8	97.6	—
第147期	(期 首) 2020年11月25日	3,080	—	97.6	—
	11 月末	3,108	0.9	97.5	—
	(期 末) 2020年12月25日	3,251	5.6	96.7	—
第148期	(期 首) 2020年12月25日	3,236	—	96.7	—
	12 月末	3,253	0.5	96.6	—
	(期 末) 2021年 1 月25日	3,025	△6.5	97.7	—
第149期	(期 首) 2021年 1 月25日	3,010	—	97.7	—
	1 月末	3,070	2.0	97.7	—
	(期 末) 2021年 2 月25日	3,080	2.3	98.4	—
第150期	(期 首) 2021年 2 月25日	3,065	—	98.4	—
	2 月末	3,000	△2.1	98.4	—
	(期 末) 2021年 3 月25日	2,943	△4.0	98.4	—

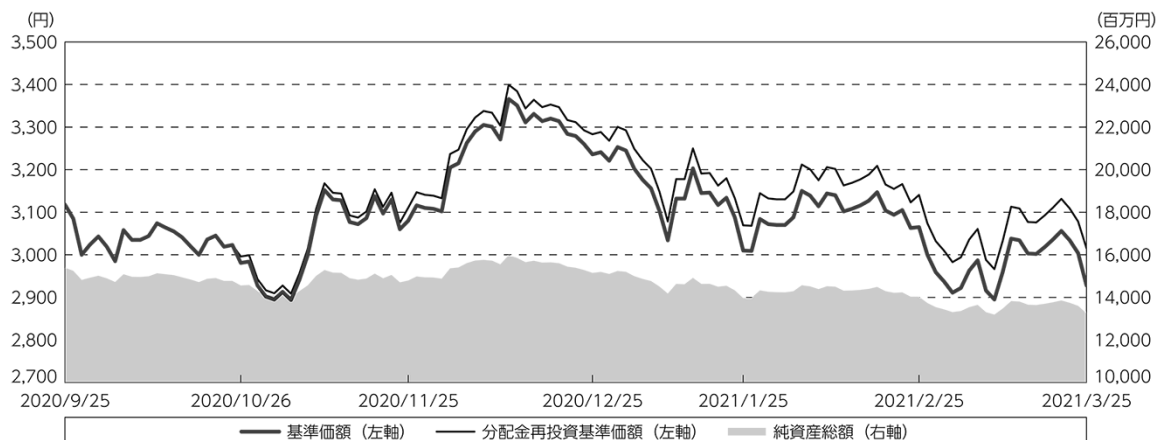
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第145期～第150期：2020年9月26日～2021年3月25日）



第145期首：3,118円

第150期末：2,928円（既払分配金（税込み）：90円）

騰落率：△ 3.3%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2020年9月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入が基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルリアルが対円で小幅ながらも上昇したことが、プラスに働きました。

<下落要因>

組入銘柄の価格下落（利回りは上昇）が基準価額にマイナスに寄与しました。

投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は、作成期初から2020年末にかけては上下動を繰り返しながらも、上昇（利回りは低下）しました。世界の主要国およびブラジルの中央銀行が金融緩和を続けたことが債券市場をサポートしました。2021年に入ると、作成期末までブラジル債券市場は下落（利回りは上昇）しました。米国の期待インフレ率の上昇に伴う米国債の大幅下落（利回りは上昇）に加えて、国内でも通貨安と資源価格の上昇を受けてインフレ圧力が高まり、ブラジル中央銀行が3月に5年8ヶ月振りの利上げに踏み切ったことが債券市場にとりマイナス要因となりました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、作成期初から2020年12月上旬までは上昇しました。投資家のリスク選好度が高まる中で、ブラジルレアルを含む新興国通貨全般が堅調となりました。その後は作成期末まで、ブラジルレアルは上下動を繰り返しながらも値を下げました。米国の長期金利の上昇を背景とした新興国通貨安、国内では新型コロナウイルスの収束の遅れ、コロナ対策に伴う歳出増加による財政の悪化などがブラジルレアル安要因となりました。

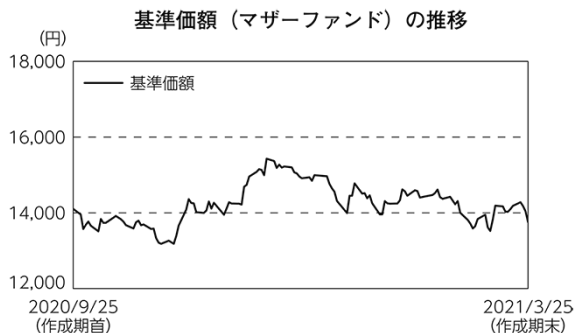
ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券マザーファンド>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を21～32%程度、固定利付債は68～78%程度としました。また、キャッシュ比率は0.1～1.9%程度に維持しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

第145期から第150期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも15円（1万口当たり・税込み）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	2020年9月26日～ 2020年10月26日	2020年10月27日～ 2020年11月25日	2020年11月26日～ 2020年12月25日	2020年12月26日～ 2021年1月25日	2021年1月26日～ 2021年2月25日	2021年2月26日～ 2021年3月25日
当期分配金 （対基準価額比率）	15 0.501%	15 0.485%	15 0.461%	15 0.496%	15 0.487%	15 0.510%
当期の収益	14	15	15	10	15	15
当期の収益以外	0	－	－	4	－	－
翌期繰越分配対象額	158	162	167	163	168	168

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

ブラジル債券市場では、当面は、新型コロナウイルスの世界および国内の感染状況の不確実性が不安要素となる一方、ワクチン普及への期待が支援要因になると見られます。ブラジルは世界の中でも感染の収束が遅れている点が懸念されています。

ブラジル債券市場は中長期的に有望な投資対象との当社の見方に変わりはありません。債券利回りは依然として相対的に高い水準にあります。さらに政府の進める経済構造改革も、長期的には財政収支を改善させ、経済成長のポテンシャルを高めるものであり、ブラジル債券市場にとり追い風になると見込まれます。

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<ブラジル債券マザーファンド>

相対的に利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高め維持しています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、債券の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての債券を購入いたします。その際のが為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年9月26日～2021年3月25日)

項 目	第145期～第150期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.845	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(13)	(0.436)	委託した資金の運用の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
(販 売 会 社)	(12)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.090	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.081)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(0)	(0.009)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合 計	29	0.935	
作成期中の平均基準価額は、3,058円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

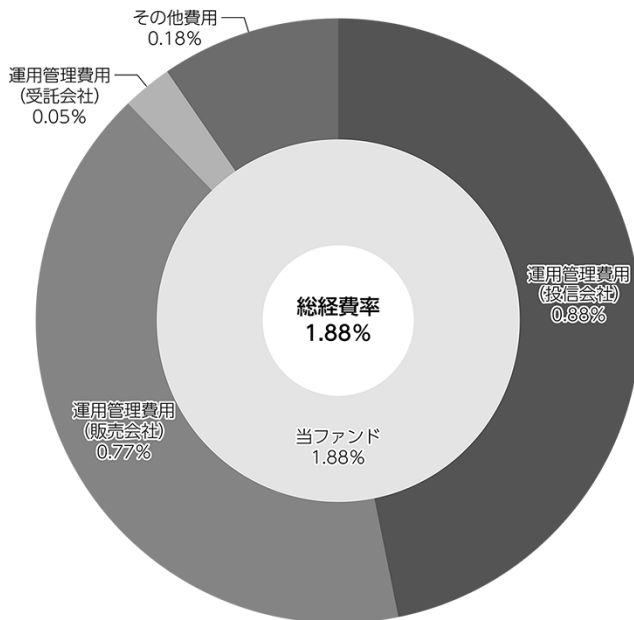
(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年9月26日～2021年3月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第145期～第150期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラジル債券マザーファンド	千口 255,073	千円 362,511	千口 1,539,897	千円 2,197,548

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年9月26日～2021年3月25日)

利害関係人との取引状況

<H S B C ブラジル債券オープン（毎月決算型）>
該当事項はございません。

<ブラジル債券マザーファンド>

区 分	第145期～第150期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,818	百万円 —	% —	百万円 3,645	百万円 95	% 2.6

平均保有割合 99.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。
(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、
ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2021年3月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第144期末	第150期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ブラジル債券マザーファンド	千口 10,981,629	千口 9,696,805	千円 13,336,985

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年3月25日現在)

項 目	第150期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル債券マザーファンド	13,336,985	99.8
コール・ローン等、その他	27,159	0.2
投資信託財産総額	13,364,144	100.0

- (注) 評価額の単位未満は切捨て。
(注) ブラジル債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（13,469,499千円）の投資信託財産総額（13,513,256千円）に対する比率は99.7%です。
(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.88円、1ブラジルレアル=19.36円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末	第150期末
	2020年10月26日現在	2020年11月25日現在	2020年12月25日現在	2021年1月25日現在	2021年2月25日現在	2021年3月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	14,690,741,089	14,910,476,142	15,312,235,505	14,098,360,279	14,170,871,572	13,364,144,105
ブラジル債券マザーファンド(評価額)	14,652,130,051	14,883,551,371	15,242,558,443	14,056,134,240	14,121,167,709	13,336,985,676
未収入金	38,611,038	26,924,771	69,677,062	42,226,039	49,703,863	27,158,429
(B) 負債	133,837,954	120,135,988	162,520,138	134,520,079	140,632,741	114,232,821
未払収益分配金	73,242,225	72,030,163	70,222,036	69,589,374	68,666,153	67,888,538
未払解約金	38,611,038	26,924,771	69,677,062	42,226,039	49,703,863	27,158,429
未払信託報酬	21,667,004	20,561,885	21,683,938	21,453,012	20,707,451	17,837,127
その他未払費用	317,687	619,169	937,102	1,251,654	1,555,274	1,348,727
(C) 純資産総額(A－B)	14,556,903,135	14,790,340,154	15,149,715,367	13,963,840,200	14,030,238,831	13,249,911,284
元本	48,828,150,238	48,020,109,124	46,814,691,055	46,392,916,356	45,777,435,849	45,259,025,728
次期繰越損益金	△34,271,247,103	△33,229,768,970	△31,664,975,688	△32,429,076,156	△31,747,197,018	△32,009,114,444
(D) 受益権総口数	48,828,150,238口	48,020,109,124口	46,814,691,055口	46,392,916,356口	45,777,435,849口	45,259,025,728口
1万口当たり基準価額(C／D)	2,981円	3,080円	3,236円	3,010円	3,065円	2,928円

- (注) 当ファンドの第145期首元本額は49,361,423,339円、第145～150期中追加設定元本額は1,172,675,189円、第145～150期中一部解約元本額は5,275,072,800円です。
(注) また、1口当たり純資産額は、第145期0.2981円、第146期0.3080円、第147期0.3236円、第148期0.3010円、第149期0.3065円、第150期0.2928円です。
(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況

項 目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	2020年9月26日～ 2020年10月26日	2020年10月27日～ 2020年11月25日	2020年11月26日～ 2020年12月25日	2020年12月26日～ 2021年1月25日	2021年1月26日～ 2021年2月25日	2021年2月26日～ 2021年3月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 572,432,925	566,535,052	820,532,815	△ 957,936,156	340,199,833	△ 535,042,321
売買益	6,095,941	579,652,175	846,714,399	4,812,148	347,246,709	5,462,354
売買損	△ 578,528,866	△ 13,117,123	△ 26,181,584	△ 962,748,304	△ 7,046,876	△ 540,504,675
(B) 信託報酬等	△ 21,984,691	△ 20,863,367	△ 22,001,871	△ 21,767,564	△ 21,011,071	△ 17,630,580
(C) 当期損益金(A+B)	△ 594,417,616	545,671,685	798,530,944	△ 979,703,720	319,188,762	△ 552,672,901
(D) 前期繰越損益金	△11,848,879,130	△12,276,420,727	△11,461,977,846	△10,584,226,114	△11,435,917,876	△11,007,522,679
(E) 追加信託差損益金	△21,754,708,132	△21,426,989,765	△20,931,306,750	△20,795,556,948	△20,561,801,751	△20,381,030,326
(配当等相当額)	(575,489,939)	(566,766,084)	(553,440,172)	(549,772,559)	(543,373,989)	(538,398,884)
(売買損益相当額)	(△22,330,198,071)	(△21,993,755,849)	(△21,484,746,922)	(△21,345,329,507)	(△21,105,175,740)	(△20,919,429,210)
(F) 計(C+D+E)	△34,198,004,878	△33,157,738,807	△31,594,753,652	△32,359,486,782	△31,678,530,865	△31,941,225,906
(G) 収益分配金	△ 73,242,225	△ 72,030,163	△ 70,222,036	△ 69,589,374	△ 68,666,153	△ 67,888,538
次期繰越損益金(F+G)	△34,271,247,103	△33,229,768,970	△31,664,975,688	△32,429,076,156	△31,747,197,018	△32,009,114,444
追加信託差損益金	△21,754,708,132	△21,426,989,765	△20,931,306,750	△20,795,556,948	△20,561,801,751	△20,381,030,326
(配当等相当額)	(575,776,465)	(566,865,621)	(553,640,290)	(549,901,103)	(543,530,989)	(538,650,570)
(売買損益相当額)	(△22,330,484,597)	(△21,993,855,386)	(△21,484,947,040)	(△21,345,458,051)	(△21,105,332,740)	(△20,919,680,896)
分配準備積立金	199,409,007	214,317,209	230,388,908	207,694,091	226,068,255	225,581,481
繰越損益金	△12,715,947,978	△12,017,096,414	△10,964,057,846	△11,841,213,299	△11,411,463,522	△11,853,665,599

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第145期計算期間末における費用控除後の配当等収益(70,725,419円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(575,776,465円)および分配準備積立金(201,925,813円)より分配対象収益は848,427,697円(10,000口当たり173円)であり、うち73,242,225円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第146期計算期間末における費用控除後の配当等収益(90,332,732円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(566,865,621円)および分配準備積立金(196,014,640円)より分配対象収益は853,212,993円(10,000口当たり177円)であり、うち72,030,163円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第147期計算期間末における費用控除後の配当等収益(92,188,150円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(553,640,290円)および分配準備積立金(208,422,794円)より分配対象収益は854,251,234円(10,000口当たり182円)であり、うち70,222,036円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第148期計算期間末における費用控除後の配当等収益(49,515,143円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(549,901,103円)および分配準備積立金(227,768,322円)より分配対象収益は827,184,568円(10,000口当たり178円)であり、うち69,589,374円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第149期計算期間末における費用控除後の配当等収益(90,318,593円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(543,530,989円)および分配準備積立金(204,415,815円)より分配対象収益は838,265,397円(10,000口当たり183円)であり、うち68,666,153円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第150期計算期間末における費用控除後の配当等収益(70,377,507円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(538,650,570円)および分配準備積立金(223,092,512円)より分配対象収益は832,120,589円(10,000口当たり183円)であり、うち67,888,538円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、18,168,569円です。

○分配金のお知らせ

	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
1 万口当たり分配金（税込み）	15円	15円	15円	15円	15円	15円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
- 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分（特別分配金）は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

<約款変更のお知らせ>

ありません。

<その他のお知らせ>

ありません。

<ブラジル債券マザーファンド>

下記は、ブラジル債券マザーファンド全体(9,804,926千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第150期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	689,010	681,058	13,185,284	97.8	97.8	24.4	44.5	28.8
合 計	689,010	681,058	13,185,284	97.8	97.8	24.4	44.5	28.8

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第150期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ブラジル			%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
国債証券	LTN 01/01/2024	—	—	61,470	49,776	963,670	2024/1/1
	LTN 07/01/2022	—	—	13,500	12,552	243,019	2022/7/1
	LTN 07/01/2023	—	—	130,700	110,991	2,148,802	2023/7/1
	NTN-F 10% 01/01/2023	10.0	—	178,880	188,194	3,643,454	2023/1/1
	NTN-F 10% 01/01/2025	10.0	—	142,260	149,534	2,894,983	2025/1/1
	NTN-F 10% 01/01/2027	10.0	—	106,500	111,618	2,160,935	2027/1/1
	NTN-F 10% 01/01/2029	10.0	—	48,800	51,162	990,500	2029/1/1
	NTN-F 10% 01/01/2031	10.0	—	6,900	7,227	139,918	2031/1/1
合 計						13,185,284	

(注) 邦貨換算金額は、作成期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◆親投資信託「ブラジル債券マザーファンド」の運用状況
第12期（2019年9月19日～2020年9月18日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主にブラジルの債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組 入 制 限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
第 8 期（2016年9月20日）	円 13,831	% 26.5	% 97.5	% —	百万円 34,475
第 9 期（2017年9月19日）	18,856	36.3	97.7	—	43,688
第10期（2018年9月18日）	15,044	△20.2	96.4	—	27,009
第11期（2019年9月18日）	17,951	19.3	97.4	—	24,320
第12期（2020年9月18日）	14,759	△17.8	97.6	—	16,404

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

（注）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

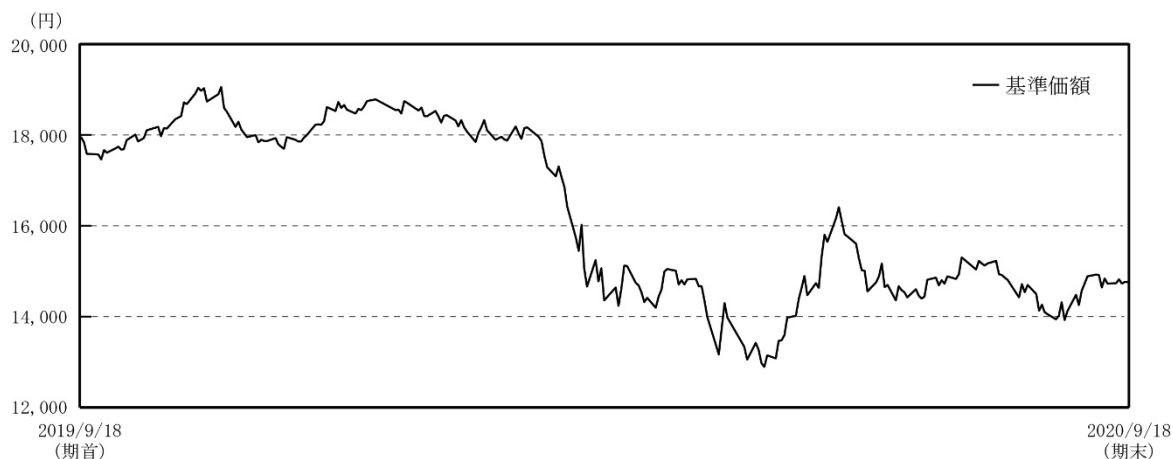
年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落 率				
(期 首) 2019年 9月18日	円	%	%	%	%	%
	17,951	—	97.4	—	—	—
9月末	17,696	△ 1.4	97.9	—	—	—
10月末	19,026	6.0	97.4	—	—	—
11月末	17,951	0.0	96.3	—	—	—
12月末	18,780	4.6	95.7	—	—	—
2020年 1月末	18,067	0.6	98.9	—	—	—
2月末	17,285	△ 3.7	99.0	—	—	—
3月末	14,684	△18.2	97.9	—	—	—
4月末	14,297	△20.4	97.5	—	—	—
5月末	14,459	△19.5	96.9	—	—	—
6月末	14,659	△18.3	96.4	—	—	—
7月末	15,168	△15.5	98.7	—	—	—
8月末	14,474	△19.4	98.7	—	—	—
(期 末) 2020年 9月18日	14,759	△17.8	97.6	—	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第12期：2019年9月19日～2020年9月18日）



2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の価格上昇（利回り低下）および利子収入が基準価額にプラスに寄与しました。

<下落要因>

ブラジルレアルが対円で大幅に下落したことが、マイナスに働きました。

3. 投資環境について

【債券市場】

ブラジル債券市場は、期初から2020年3月初めまでは、上下動を繰り返しながらも、債券価格は上昇（利回りは低下）基調となりました。世界的な金融緩和の流れ、国内ではインフレ率の低位安定を背景としたブラジル中央銀行による利下げが追い風となりました。3月初めから下旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大と世界経済への影響を巡る懸念から、投資家の新興国に対するセンチメントが大きく悪化する中で、ブラジルでも感染が拡大し、ブラジル債券市場は大幅に下落（利回りは上昇）しました。3月末から7月にかけては、世界的な感染拡大ペースの鈍化、経済活動の再開から市場は落ち着きを取り戻し、ブラジル債券市場は中央銀行の利下げも追い風となり上昇（利回りは低下）しました。8月から期末までは、新型コロナウイルス対策による歳出増に伴う財政悪化懸念などから再び下落（利回りは上昇）しました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、期初から2019年末までは、年金制度改革法案の成立などボルソナロ政権が進める構造改革の前進、景気回復期待などを背景に強含みました。2020年に入ると、ブラジルの金利低下を背景に下落に転じ、3月から5月初めにかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、投資家の新興国通貨に対するセンチメントが悪化する中で大幅に下落しました。特にブラジルレアルは国内での感染の急速な拡大が嫌気されました。その後、5月半ばから期末までは底固い展開となりました。

4. ポートフォリオについて

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を21～35％程度、固定利付債は62～75％程度、物価連動国債を0～3％程度としました。また、キャッシュ比率は0.2～1.1％程度に維持しました。

5. 今後の運用方針

当面は世界および国内の新型コロナウイルスの感染状況をめぐり、ブラジルの金融市場は不安定な動きを続ける可能性があります。しかしながら、中央銀行による金融緩和に加えて、政府も健康と雇用の維持を目的とした大規模な経済支援策を打ち出しています。金融・財政両面のサポートは、新型コロナウイルスのブラジル経済および金融市場への影響を和らげることが期待されます。

ブラジル債券市場は中長期的に有望な投資対象との当社の見方に変わりはありません。依然として相対的に高い利回りに妙味があり、また引き続きインフレ率の安定推移がサポート要因になると考えます。さらに政府の進める経済構造改革も、長期的には財政収支を改善させ、経済成長ポテンシャルを高めるものであり、ブラジル債券市場にとり追い風になると見込まれます。

相対的に利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高めに維持しています。

◎1万口当たりの費用明細（2019年9月19日から2020年9月18日まで）

項 目	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	26円	0.161%
（保 管 費 用）	(26)	(0.161)
（そ の 他）	(0)	(0.000)
合 計	26	0.161

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は16,378円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、5ページをご参照ください。

◎当期中の売買及び取引の状況（2019年9月19日から2020年9月18日まで）

公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	ブラジル	国 債 証 券	千ブラジルレアル 135,407	千ブラジルレアル 255,788

（注）金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

（注）単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2019年9月19日から2020年9月18日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 3,998	百万円 —	% —	百万円 7,905	百万円 172	% 2.2

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・パンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

外国（外貨建）公社債（2020年9月18日現在）

(A) 債券種類別開示

区 分	当			期		末		
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 756,750	千ブラジルレアル 800,219	千円 16,004,381	% 97.6	% 97.6	% 20.2	% 60.4	% 16.9
合 計	756,750	800,219	16,004,381	97.6	97.6	20.2	60.4	16.9

（注）邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）単位未満は切捨て。

（注）評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

（注）BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘柄名	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
LTN 01/01/2022		—	65,100	62,738	1,254,778	2022/1/1
LTN 01/01/2024		—	4,000	3,360	67,212	2024/1/1
LTN 07/01/2022		—	81,000	76,010	1,520,206	2022/7/1
LTN 07/01/2023		—	132,000	115,548	2,310,975	2023/7/1
NTN-F 10% 01/01/2023	国 債 証 券	10.0	189,500	212,313	4,246,270	2023/1/1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	143,150	164,532	3,290,642	2025/1/1
NTN-F 10% 01/01/2027		10.0	84,000	97,429	1,948,587	2027/1/1
NTN-F 10% 01/01/2029		10.0	50,000	58,826	1,176,537	2029/1/1
NTN-F 10% 01/01/2031		10.0	8,000	9,458	189,170	2031/1/1
合 計	—	—	—	—	16,004,381	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◎投資信託財産の構成

2020年9月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	16,004,381	97.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	453,918	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	16,458,299	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産（16,401,557千円）の投資信託財産総額（16,458,299千円）に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル＝104.84円、1ブラジルレアル＝20.00円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2020年9月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,458,299,355円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	248,453,458
公 社 債(評価額)	16,004,381,006
未 収 利 息	203,974,480
前 払 費 用	1,490,411
(B) 負 債	53,326,020
未 払 解 約 金	53,325,868
未 払 利 息	152
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	16,404,973,335
元 本	11,114,928,901
次 期 繰 越 損 益 金	5,290,044,434
(D) 受 益 権 総 口 数	11,114,928,901口
1万口当たり基準価額(C／D)	14,759円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

《注記事項》

※期首元本額	13,548,008,602円
期中追加設定元本額	1,133,598,206円
期中一部解約元本額	3,566,677,907円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額	
HSBC ブラジル債券オープン（1年決算型）	111,646,728円
HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）	11,003,282,173円

◎損益の状況

自2019年9月19日
至2020年9月18日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,352,031,669円
受 取 利 息	1,352,091,720
支 払 利 息	△ 60,051
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,382,169,497
売 買 益	302,042,984
売 買 損	△ 5,684,212,481
(C) 信 託 報 酬 等	△ 32,984,657
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	△ 4,063,122,485
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,772,313,790
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	828,053,843
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 2,247,200,714
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	5,290,044,434
次 期 繰 越 損 益 金(H)	5,290,044,434

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。
<その他のお知らせ> ありません。